矢野前学長ゆかりの多度大社訪問

奈良の天皇陵も

人文研調査旅行

重要文化財・石上神宮の楼門を熱心に見学

人文科学研究所（伊吹克己所長）は調査旅行で滋賀、京都、奈良、三重、愛知の各県を巡り、本年度で定年退職される荒木敏夫所員（文学部教授）の案内で奈良市北辺の天皇陵墓と飛鳥の地を調査した。

また、同所員であった故矢野建一前学長のかつての研究地の一つである三重県桑名市の多度大社を訪れた。

米原駅で現地集合した一行22人は、荒木所員の案内で滋賀県湖東三山の金剛輪寺、百済寺などを訪れた後、蒲生あかね古墳公園の久保田山古墳と天乞山古墳、石山寺を調査。2日目には宇治市の平等院を見学後、奈良市北辺の元明・元正天皇陵及び聖武天皇・光明皇后陵を調査した。その後天理市の石上神宮を経由して、飛鳥寺周辺を荒木所員の解説を聞きながら探訪した。

3日目は三重県に入り、伊賀市経由で多度大社に到着した。6月末の大学主催「矢野学長お別れの会」で荒木所員があいさつで言及した神仏習合を示す史料「多度神宮寺伽藍縁起並資財帳」は多度大社に保管されており、故矢野所員も大学院生時代にこの史料に直接触れ、成果を『地方史研究』に掲載したが、今回、愛知教育大学特別教授の西宮秀紀氏を講師に招き、故人の研究の意義について現地で直接報告を受けた。

西宮氏は10月に開催された「矢野建一元学長の学問と教育を語る会」でも講師も務め、故人とは親しい研究仲間。最後に多度大社宮司で本学校友の塚原徳生氏（昭53文）と歓談のひとときを持った。

人文科学研究所では、毎年総合研究の一環として国内外の調査旅行を行っている。これまでインドに5回をはじめシリア、トルコ、ヨーロッパではシチリアやポーランドなどで現地調査を行ってきた。

昨年度はロシアを訪問し、実地調査とモスクワ大学、サンクトペテルブルク大学で教員との交流の時間を持った。

調査旅行での研究成果は、『人文科学研究所月報』特集号で毎年発表している。

（堀江洋文経済学部教授＝人文科学研究所）

多度大社の境内で西宮氏（左から３人目）の説明を受ける一行

専大校友を訪ねて

アクタスアドバイザリー
代表取締役
稲村　榮典（いなむら　えいてん）さん
（昭46商）

企業の決算が正しいかを調べ保証する会計監査のほか、税務や経営コンサルティングなどの業務も行う公認会計士として46年のキャリアを持つ。「ビジネスの流れが身につき、さまざまな業種の人との出会いがあるやりがいのある仕事。意欲ある学生はぜひチャレンジして」と呼びかける。

富山県入善町出身。専修大学卒業後の1971年に米国大手だった旧アーサー・アンダーセン会計事務所の日本事務所に就職し、監査の理念や手法を体系的に学んだ。国内大手監査法人を経て89年独立、アクタス会計事務所を開業した。

同時に、弁護士、弁理士、建築士、税理士をそろえた業務提携組織「アドバイスリンク」を創設。企業経営者のための「プロののれん街」で、画期的な試みだ。ベンチャー育成、新規株式上場（IPO）、企業の合併買収（M&A）、海外投資、事業再生、金融商品などに取り組み、国際化、多様化する時代に応えた。

国際業務などで米国シカゴと英国ロンドンで通算約4年間の海外生活がある。「物事を多面的に見るようになりました」

数度の合併を経て育てた太陽ASG監査法人パートナーを2009年退任し、現在はアクタスアドバイザリーの代表取締役として業務をコンサルタントに絞っている。

時代に応え公認会計士46年

世界に羽ばたく会計士を目指し専大商学部へ特別奨学生として入学。「公認会計士試験への支援に手厚い」ところが魅力だった。ゼミ指導の檜田信男元教授（監査論）の下で学び、勉学団体「計修会」で仲間たちと励まし合った。「受験予備校がない時代。勉強は試験委員の教授の執筆本を読み込むこと。ポイントや秘訣（ひけつ）が記された先輩の『サブノート』に書き加え対策本にしました」

3年次に合格率約6％の難関旧公認会計士第二次試験を突破。「恩師の教え、先輩からの叱咤激励、学友との切磋琢磨（せっさたくま）…。専大での体験が血となり肉となりました」

校友3人に感謝状贈呈

多額寄付

学校法人専修大学に多額の寄付をいただいた相川文雄さん（校友会参与・昭42経営）、越智好行さん（校友会顧問・昭38商経）、校友の木幡文徳名誉教授の3人に日髙義博理事長から感謝状が贈られた。

授与式は1月13日、神田キャンパスで行われた。相川さんは「寄付金は教育環境の充実に役立ててほしい」と話している。越智さんは「昨秋、ホームカミングデーで久しぶりに生田キャンパスを訪れ、キャンパスの様子が変わっていることに驚いた。校友として大学をもり立てていきたい」と語る。木幡名誉教授は「学生時代から昨年定年退職するまで52年間もお世話になり、専修大学に育てられた。大学の新たな飛躍を応援したい」と話した。

相川さん（右）と日髙理事長

越智さん（前列中央）と法人役員

感謝状を受ける木幡名誉教授（右）

4人の先輩が山中さん激励

3月に12回目の防衛戦を控えるWBC世界バンタム級王者・山中慎介さん（平17商、帝拳）を会社役員の山口義二さん（昭32商経）らが激励した。

激励会は1月18日、都内で開かれ、山口さんと同窓の春日良茂さん（昭32法）、富山尚徳副理事長、佐藤猛常務理事も参加した。

現在、日本道路興運㈱会長の山口さんは長年、山中さんを支援。「大学の発展に寄与したい」と話している。山中さんは「専修大学のためにも一生懸命頑張りたい」と応じた。

山口さん（前列左）、春日さん（後列左）らが山中さん（前列右）を激励

募金局からのお願い

専修大学は2019年に創立140年を迎えます。また、石巻専修大学も18年に創立30年を迎えます。学校法人専修大学では、さらなる飛躍と発展を期すため「専修大学創立140年・石巻専修大学創立30年記念事業募金」（募集期間５年間）を設け、広く募集を行っております。

併せて熊本地震で被災した専修大学及び石巻専修大学に在籍する学生に対し、奨学金及び生活支援金等として「被災学生支援金」も募集しております。

皆様方の温かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

お申し込み、お問い合わせは「専修大学募金局」（☎03・3265・3157）へお願い申し上げます。

校友会からのお知らせ

〈北海道連合校友会室蘭支部総会〉
▽2月10日（金）18時30分～▽JR東室蘭駅から徒歩10分「やきとりの一平中島本店」㊐三谷洋一氏☎0143・22・0150（社会福祉法人母恋内）

〈石巻支部総会〉
▽2月11日（土・祝）17時～▽JR石巻駅から徒歩10分「寿司・割烹　竹乃浦」㊐尾崎由明氏☎0225・22・5019（石巻専修大学内）

〈行政書士鳳会〉
▽2月17日（金）18時～▽神田キャンパス1号館8A会議室㊐中尾聡氏☎03・3257・0822

〈三三会総会〉
▽3月5日（日）18時～▽箱根登山鉄道箱根湯本駅から徒歩7分「吉池」㊐今福義幸氏☎03・3269・1435

年会費納入のお願い

2017年度の校友会年会費を受け付けています。

振込用紙の必要な方は校友会事務局までご連絡ください。

年会費納入者には「ニュース専修」を毎月、校友会誌「アドニス」を年4回お届けします。

住所変更届のお願い

住所が変わった方、これから変わる方、校友会事務局までご連絡ください。

インターネットからの変更も可能です。

※「専修大学校友会　届出変更」で検索

校友会事務局連絡先

年会費納入、住所変更などのお問い合わせは校友会事務局へ。

【連絡先】
☎03・3265・7579
FAX03・3265・7089
Email：koyuka@acc.senshu-u.ac.jp

新校友歓迎祝賀会　3／22開催

卒業式終了後、校友会主催の新校友歓迎祝賀会を開催します。多くの卒業生のご参加をお待ちしております。

▽日時＝3月22日（水）13時30分（卒業式の終了時間によって、若干遅れる可能性があります）

▽会場＝神田キャンパス1号館1階中庭（雨天時は地下1階学生ホール）